

Let's enjoy living in Matsuura-city! 青の大学 Journal April, 2021

世界にひとつの、松浦暮らしの魅力。



「蒙古襲来絵詞（模本）」（九州大学附属図書館所蔵）に描かれた御厨海上合戦の様子↑
「元寇」は、鎌倉時代、当時世界最大のモンゴル帝国（＝元）が世界史上最大規模の船団で日本を襲来した事件。

移住・定住
支援情報

青大新聞

Vol.38

松浦で教わった魅力。

もと松浦市地域おこし協力隊の宮田友香です。現在、市の魅力発信に携わっており、なごさき移住コンシェルジュ、長崎県広報外部評価委員も務めています。松浦の魅力を地元の方に教えていただいた中で、私がどんな夢中になっているのが「元寇」です。

世界史上重大な事件が身近にある面白さ。

私は歴史が苦手ですが、「元寇」を面白く感じる理由は、世界史上重大な事件らしからぬ身近さ。例えば、主人の地元・星鹿町の散歩コースに元寇の死者を葬った「千人塚」があったり、結婚式を挙げた「今福神社」は元寇で活躍した松浦党と深い関わりがあったり。

移住後の月日とともに「元寇」に触れる機会が増え、松浦暮らしならではの面白さを感じています。ならでは面白さを感じています。

松浦の宝「元寇」を大切に活かそう！

海や山、美味しい産品は松浦の大きな魅力。ですが、同じような魅力のあるまちも少なくありません。一方で、「元寇」は、松浦のご先祖様たちが命がけて残した約740年前の歴史ある宝物です。

移住促進の第一歩は、他のまちとの違いを魅力の発信。「元寇」と今をつなぐ物語を私自身も大切に発信していきたいと思えます。



宮田友香。プランナー・デザイナー。
2015年に福岡から松浦へ移住。



松浦市 大人の学び場
青の大学

政策企画課 ふるさと納税・魅力発信室
☎0956-72-1111

松高だより

■県高校新人駅伝 ～接戦を制し、3年ぶり2度目のV～

2月6日（土）、諫早市にて県高校新人駅伝競走大会（6区間・29km）が開催されました。本校陸上競技部は、1区から4区まで先行する鎮西学院に5秒差以内で食らいつき、5区で先頭に立つと、最終6区の濱口誠太さん（1年 土井首中学校出身）がゴールテープを切り、3年ぶり2度目の優勝を果たしました。2位の鎮西学院とは僅か3秒差の接戦でした。1区を走ったキャプテンの吉浦悠さん（2年 志佐中学校出身）は「目標だった優勝が実現して嬉しい。もっといいチームになれるよう、今後も頑張ります」と優勝の喜びを語りました。



■卒業証書授与式 ～57回生99名が巣立ちました～

3月1日（月）、卒業証書授与式が行われました。卒業生（57回生）99名一人ひとりが担任から呼名され、普通科・商業科の代表生徒が学校長から卒業証書を授与されました。その後、在校生代表の深見純矢さん（2年 志佐中学校出身）が送辞、卒業生代表の椎山美奈子さん（鷹島中学校出身）が答辞を読み上げました。

答辞の中で椎山さんは「今後、もし困難にぶつかって先に進めなくなったら、松高で学んだことを思い出し、決してくじけることなく、前を向いて挑戦していきます」と決意の言葉を述べました。

